


# 脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	谷口信雄	所属	一般社団法人地域政策デザインオフィス	
専門領域	地域に裨益する脱炭素地域づくり：ビジョン/計画、条例、要綱策定、再エネ事業化、地域新電力/シュタットベルケ、太陽光、太陽熱、風力、地熱、水力、バイオマス、スマートグリッド、EV、民間との協働	居住地域／活動地域	埼玉県 / 全国	
		派遣形式	スポット型 / 伴走型	
略歴	東京都職員として温暖化対策（再エネ事業化、省エネラベリング制度、パッシブ建築モデルハウス、再エネビジョン・条例・実施計画・ガイドライン策定）を担当。退職後、東京大学生産研、東京都環境研、群馬大学、早稲田大学などで研究員、生協の環境・エネルギー専門理事、ドイツとの合併会社BAUMConsultJapan代表取締役等を経て、現在は、東京大学先端科学技術研究センター連携研究員、一般社団法人地域政策デザインオフィス理事			
過去の地方公共団体との関わり	数年以内のもの：奈良県田原本町（脱炭素社会実現シナリオ検討調査委員会委員長）、市町村アカデミー市町村長特別セミナー講師（地域に利益をもたらす再エネ事業のつくり方）、東京都多摩市（再生可能エネルギービジョン策定専門家会議座長）、鹿児島県日置市全職員向け勉強会講師（脱炭素まちづくりにおける行政の役割）、岩手県釜石市。環境省人材育成事業で長野県伊那市、箕輪町、高森町、上田市、軽井沢町、佐久市、佐久穂町、原村、茅野市と7か月のワークショップ。本脱炭素まちづくりアドバイザーで、青森県中泊町、山形県長井市、東京都多摩市、神奈川県松田町、長野県下諏訪町、栄村、中野市、野沢温泉村、飯山市など。このほか国、県、市町村の脱炭素・再エネ検討員会等多数務める。			
一言	気概のある担当がいる自治体、先進的な取組に関心のある自治体、地域の裨益をねらい地域経済循環を進めようとする自治体、地域間連携を進めたい自治体とは是非お仕事したい。脱炭素に向け何をしたら分からないが地域の今と未来のため一生懸命にやろうとする自治体ならば歓迎です。 本質的な課題の発見、課題解決のノウハウを提供しながらアドバイスさせていただきます。			
参考URL	(21) 衆議院 2022年04月20日 経済産業委員会 #03 谷口信雄(参考人 東京大学先端科学技術研究センター協力研究員) - YouTube <a href="https://www.youtube.com/watch?v=xusq3hhbqLE">https://www.youtube.com/watch?v=xusq3hhbqLE</a> 第5回オンライン基礎講座ダイジェストレポート (env.go.jp) <a href="https://local-re-jinzai.env.go.jp/2022_digest/detail/course05.html">https://local-re-jinzai.env.go.jp/2022_digest/detail/course05.html</a>			